小平中学校　学習に関する瓦版
NO40
平成２７年 3月12日（木）発行
文責：川野邉勝也

学びのススメ

卒業に寄せて

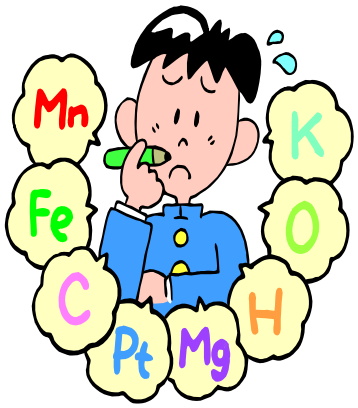
３年生の皆さん，いよいよ明日，卒業ですね。ご卒業おめでとうございます。４月からは高校生活がスタートしますね。４月からスムーズに高校生活に入っていけるように，以下，学習面でのアドバイスを贈りたいと思います。（１・２年生の参考にもなりますよ。）

小学生が中学校に入学する際，環境の変化になかなか適応できず，力を発揮できなかったり，悩みを抱えたり…という状況に陥ることを「中１ギャップ」と言いますが，「高１ギャップ」というのもありうると思います。中学から高校は，人間関係・交友関係が大きく変わりますし，学習の難易度もアップします。皆さんにとっては，大きな環境の変化と言えるでしょう。

学習面では，ます科目が増えます。

〈ある県立高校普通科１年生の例〉

①国語（国語総合）　②公民（現代社会）
③数学（数学Ⅰ・数学Ａ）
④理科（物理基礎・生物基礎）
⑤保健体育（体育・保健）
⑥芸術（選択＝音楽Ⅰ，美術Ⅰ，書道Ⅰ）
⑦外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ）
⑧家庭（家庭基礎）　⑨情報（社会と情報）



中学校にもあった教科がほとんどですが，数学や理科のように教科の中で科目が分かれていき，科目数でいくと中学校より大分増えます。（高校２・３年の教育課程，実業系の高校の教育課程においてはさらに科目が増えることがあります。）

このように見てくると，高校の学習は多岐にわたっていくということが分かってもらえると思います。（定期テストの受験科目も増えるということですよ。）

次に，難易度の問題です。高校の学習は，当然難易度がアップします。私の高校時代を振り返ると，特に数学と英語が難しくなったことを今でも覚えています。（私は中学時代，数学は苦手でしたが，英語は得意でした。しかし，高校の英語にはついていくのがやっとでした…特に文法の授業が…）

高校の学習は，小中学校の基礎があって初めて成り立つものですから，今のうちに中学校の復習をしっかりとやっておかないと「高１ギャップ」に陥ってしまいます。

高校入学までの約３週間をどう過ごすかで，高校生活スタート時の明暗が分かれると言っても過言ではありません。高校生活を充実したものにするためにも，中学校のつまずきを解消すべく頑張ってください。皆さんの今後の活躍を期待しています。